

記者会見資料
平成27年2月10日
産業部水産課
担当：鈴木、鉢嶺（内線510）

水産加工業の雇用確保に係る宿舍整備支援について

本市の基幹産業である水産加工業においては、国の補助金等を活用し、徐々に水産加工施設は稼働し始めていますが、従業員が集まらずフル稼働には至っていない状況です。

市内からの従業員確保が困難であり、国内外から人材を確保するには宿舍の確保が必要ですが、市内では震災の影響により空き家が減少し、新たに建設するとしても資機材や建設費の高騰等により、事業者自らが整備することは困難な状況となっています。

そうした状況を踏まえ、今般、宮城県において、水産加工業者が従業員確保のために行う宿舍整備等に対して支援を行う「宮城県水産加工業人材確保支援事業」を創設することになりました。

そこで本市としても、水産加工事業者の復興の後押しを行うため、宮城県の行う「宮城県水産加工業人材確保支援事業」に対する嵩上げ補助の創設を進めてまいることとしましたので、お知らせします。

記

1. 目的

東日本大震災において、甚大な被害を受けた水産加工業を営む事業者が、従業員確保のために行う宿舍整備に対し県と協調して補助する。

2. 名称

（仮称）気仙沼市水産加工業宿舍整備補助金

3. 補助対象

従業員確保のために行う宿舍整備費用（用地取得・造成等に係るものは対象外）
新築、増・改築にかかる費用など。

4. 補助率

対象事業費の四分の一以内（上限額：10,000千円）

※宮城県は対象事業費の二分の一以内（上限額20,000千円）であり、事業者負担は四分の一となる。

5. 補助対象者

宮城県水産加工業人材確保支援事業の交付決定をうけた者

6. その他

制度創設にあたっては、今後、市議会での予算承認を前提とします。